

学びの 広場

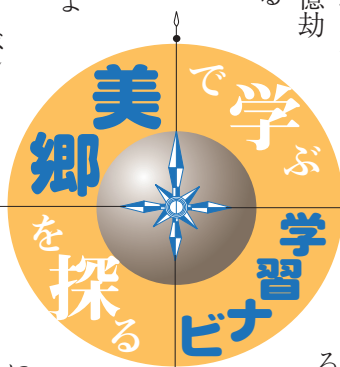
全身運動の太極拳を楽しむ



美郷町ふれあいセンターと美郷町武道館、それに千畑交流センターでは毎週一回、九十名を超える仲間が太極拳を学んでいます。太極拳は肩、腰、全身の力を抜き、心を落ち着かせ、体をリラックスしてのゆったりとした演武です。毎回、太田、佐々木、両先生の指導でストレッチから始まり連功十八法前段、入門、初級、二十四式を黄河遙々、文明の道のメロデーに乗せて練習しております。週一回ながら体を動かすことで、なによりもストレスの解消、熟睡、体のほぐれなどの効果もあるようです。「家の周りのかたづけや除草などはすぐに疲れてしまいつらい仕事となっていたのが、今では億劫にならなくなった」と喜んでいる方々もおられます。いつの間にか体力がついたのでしょうか。また、参加されている皆さんにとっては、新しい仲間との出会いと情報交換の場にもなっているようです。

今年の秋には秋田県での最大のイベント、わか杉国体が開催されます。国体でのマスタゲームの種目に太極拳の演武がなされるので最近はその練習にも一層熱が入っております。太極拳は若い人からお年寄りまで誰にでもできます。健康の維持、体力の増進、老化の防止にきつと役立ち、生涯スポーツとして最適かと思えます。仲間に入ってみてみたい方、ぜひ一度教室をのぞいてみてください。

(生涯学習奨励員 高橋芳夫)



本堂家の家譜によれば、本堂氏は陸奥国の和賀氏の分家で和賀忠明の三男忠朝が承久二年(一二三〇)山越えをして出羽国中郡本堂の山城(元本堂)に居城し、その後天文四年(一五三五)頃本堂館間の平城に移城している。城は南向きで東西約百四〇m、南北約百八〇mの長方形で、内堀はおよそ十m前後の幅で東西南北にめぐらし、北側は西流する西無川を利用して、そして外堀もめぐらされていたとされている。城縁には高さ四m、基底幅六m位の土塁を築いている。現在城の東北部に若干残存している。

南に正門、東西の中央部にそれぞれ門があり、東方一・五kmの地点に城構築と同時に城下町を築造している。仲ノ町、本堂町、田町、後町と四つの町で構成され、およそ百屋敷を造り居住させた。

天正十八年(一五九〇)「本堂宛秀吉朱印状」では本堂氏の領有する村は十一か村で、石高は八千九百八十三石余を賜っている。慶長七年(一六〇二)常陸国志筑に国替えとなる。中世の平城跡として、保存等良く原型が分かることから、昭和四十八年秋田県の史跡指定となっ

ている。城跡の東北にはケヤキがあり、遠くから見ると森と間違うほどの巨木である。樹高二十六m、幹回り八m八十cm、樹齢四百年は超すと推定される。館間集落の人々は藁で毎年鍾馭様を造りこのケヤキの根元に奉納している。菅江真澄は文政十一年(一八二八)この地を訪れた際、このケヤキと鍾馭様をスケッチしている。

(町文化財保護協会会長 森本彌吉)



ケヤキと鍾馭様(後方は現在も残る土塁)

文化財 探訪

No.10 本堂城跡・ケヤキ

短歌

青竹の切り口するどき門松かざり亥年千里へスギツチ大勝利

金沢 伊藤 敏子

早や師走老いの無事謝し来る年の来迎近きを心ゆたかにと

金沢西根 東海林甚平

戌年も早や師走なり一年の喜怒哀楽を振り返り居つ

金沢 斉藤 静子

クリスマスイルミネーションの煌めきて師走の街を飲びはしる

金沢西根 小野寺龍治

新しき地の方々に支えられ操体法や芋の子云え

六郷 籠谷 ミチ

青春の学びの窓に咲きし友も齢い八十四の臍をかみしむ

六郷 岩田 貞

降雨去りほころぶ子らが庭園へ意外に雪降り一喜一憂

金沢 坂本浅次郎

一夜にて雪化粧なり奥羽の山雄大姿増す美郷を見守る

上深井 鈴木 晴子

雨に乗りて突如とどろく雷公は雲を裂くがに鋭く光る

金沢 北嶋 カネ

オレンジの花咲くと言うこの嶋に娘と来て冬海鳴りを聞く

六郷 林 文子

ひたすらに弥陀の本願尊ひて吾がゆと導おのず決れり

畑屋 本間 精一

母よ母おむかえの夢にこやかにあまり水には冬は長いネ

六郷 藤本 昇

ランチジャー夫と共に長い日々明日は喜寿だと教えてくれた

六郷 鈴木 久子

元日や晴れて鶴亀舞にけり

上深井 田中 重吉

初日の出合わす十指に幸あれと

六郷 高橋 ゆき

初詣で家族が祈る孫抱きて

本堂城回 杉山 信一

賑やかも幸せの音去年今年

金沢西根 加藤 栄子

歳時記に己が句見えて年送る

千屋 戸澤 陽子

若水や義姉ありし日の抹茶碗

畑屋 高橋 周平

初笑みで嬰兒ほっこり抱かれけり

六郷 鈴木 ちよ

白きもの冷き今朝の一葉忌

六郷 塩寺 栄子

雪が降り私の仕事又増える

六郷 煙山 善吉

初雪の芦のついでに川光る

六郷 飯詰 奈良 松雪

川柳

六郷 飯詰 奈良 松雪

青写真は出来ているんだ宝くじ

六郷 飯詰 奈良 松雪

人のごっちょ腹チャ知らずに良く食ご

六郷 飯詰 奈良 松雪

終らない神の恵みに朝が来る

六郷 飯詰 奈良 松雪



坂本まひるちゃん
(上鎌田/哲さん・佳代子さん)

「明るく、元気で思いやりのある子
になってね！」



斉藤 優磨ちゃん
(四天地/良孝さん・清子さん)

「予定日より早く産まれたけど優磨
が産まれて元気な声聞いた時うれし
かったよ。
これから元気ですくすく育てね。」



▲「小菊」
六郷 坂本 和子

募集

します

あなたの作品やお便りを募集します

あなたの作品やお便りなどを「広報美郷」の紙面で発表
してみませんか。

【応募方法】次の①、②を記入のうえ、ご応募ください。

①作品(短歌、俳句、川柳、イラスト、お便りなど)

※短歌等は楷書で、漢字には読み仮名をお願いします。

②応募される方のお名前、ご住所、電話番号

【締め切り】1月19日(金)

【その他】・応募者が多数の場合は、掲載できない場合が
あります。作品は1点とします。

・作品の内容が広報掲載上好きないと町で
判断した場合は掲載しません。

「美郷の赤ちゃん」を募集します

● あなたのかわいい赤ちゃんを「広報美郷」の紙面で紹介し、思い
● 出の1つとしませんか。

● なお、2月号では、平成18年12月に生まれた赤ちゃんの写真
● を募集します。

● 【応募方法】次の①、②をそろえてご応募ください。

● ①赤ちゃんが写っている写真(1枚)

● ※裏面にご両親と赤ちゃんのお名前、赤ちゃんの生年月日、
● ご住所、電話番号を記入すること。

● ※ご応募いただいた写真は、原則として返却しません。

● ②ご両親(ご家族)からのメッセージ(30字以内) ※様式は自由

● 【締め切り】1月19日(金)

【応募先】次のいずれかの場所にご応募ください。

● 役場(六郷庁舎)町長公室 ● 役場各庁舎の総合サービス課 ● 美郷町のメール(info@town.misato.akita.jp)